

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第79号

2010年4月25日

日本医労連増員闘争本部

TEL: 03-3875-5871

FAX: 03-3875-6270

徳島県医労連からニュース第2弾が送信されてきました 医師、看護師、介護職員の増員と 地域医療の確保を求めて白衣のデモ行進でアピール

徳島県厚生連労組と県医労連傘下の各組合は、4月17日に10年春闘勝利と地域医療の充実を求めて「4.17白衣のデモ行進」を行いました。好天に恵まれた当日、白衣姿の組合員230名がJR徳島駅前集まりました。デモに先立つ集会では、ハンドマイク宣伝やビラ配布を行い、医師、看護師、介護職員などの大幅増員と医療・社会保障予算の増額などを訴えました。白衣のデモ行進は、JR徳島駅前を出発してJA会館まで約3キロの間に、組合員の手作りプラカードと横断膜、風船、さらにノボリ旗などを高く掲げて、「大幅賃上げの実現を」「地域医療を守ろう」「医師・看護師を増やせ」「医療・介護難民をつくるな」とシュプレヒコールを繰り返しながら行進しました。

デモ後の集会で白濱委員長は、10春闘終盤に向けて、国民が願う医療・社会保障の充実と医療労働者の要求実現にむけて、引き続き団結してたたかおうと呼びかけ、参加者全員による団結ガンバロウを行いました。

